

事業番号	04 03 01	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	総合的消費者施策推進事業				担当課	部局	県民文化部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	県民協働課 消費生活室		
	施策の総合的展開	4-2 県民生活の安全確保 3 消費生活の安定と向上			E-mail	shohi@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	S46 ~		

1 事業の概要

目指す姿	消費者施策の計画的な推進を図るため、「消費生活基本計画」を策定し、県民の消費生活の安定と向上を目指す。		
現状	○消費者施策に関する重要事項について調査審議するため、消費生活審議会を継続して開催している。 ○消費者教育に関する法律の成立を踏まえ、消費者教育推進計画を含む基本計画を策定し、消費者施策の着実な推進を図る必要がある。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 関係法令等に基づき県の事務を実施する	
	県民との協働による実施：困難	消費者基本法、消費者教育の推進に関する法律、長野県消費生活条例	
事業内容	① 成果目標 (H25)		
	○消費生活基本計画の策定に係る答申がなされること		
	② 事業内容 (単位:千円)		
	項目	実施方法	H25事業実績
			H25 (当初) (決算) H26 (当初)
1.消費生活審議会の設置	直接	・委員の選任(15人) ・消費生活基本計画について審議	233 763 249
2.消費生活基本計画の策定	直接	消費生活基本計画(消費者教育推進計画を含む)の策定 ・消費生活審議会(県消費者教育推進地域協議会を兼ねる)への諮問、答申案の審議(3回) ・計画案の作成、県民の意見聴取	508 1,443
3.消費生活庁内連絡員の設置	直接	・消費生活に関する業務を担当する本庁関係12課室に「消費生活庁内連絡員」を配置 ・苦情相談への適切な対応、重大な危害情報の共有等	- -
4.消費者行政活性化基金の積立	-	国交付金を消費者行政活性化基金へ積立	- 27,560 55,000
		合計	741 28,323 56,692

事業	区分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26年度
	予算額	前年度繰越				
当初予算		233	233	741	56,692	
補正予算			110,000	27,560		
合計(A)		233	110,233	28,301	56,692	
コスト	国庫支出金			110,000	27,560	55,000
	県債					
	その他(基金繰入金)					1,443
一般財源		233	233	741	249	
決算額(B)		178	110,195	28,323		
概算職員数(人)		1.20	0.80	1.50	1.20	
概算人件費		9,910	6,606	12,387	9,910	
概算事業費(B(A)+C)		10,088	116,801	40,710	66,602	

項目	H24末(実績)	成果目標の達成状況			H26目標
		目標	成果	達成状況	

目標に対する成果の状況	9/2、消費生活審議会に対し、消費生活基本計画の策定について諮問した。 審議会において3回の審議を行ったほか、答申素案に対するパブリックコメント、意見交換会などを経て、3/26、答申を受けた。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	平成26年6月に策定した消費生活基本計画を着実に推進するため、計画内容の周知を図るとともに、関係部局・市町村とも連携し、県民の参加・協働のもと、目標の達成に向けた積極的な取組を行う。 また、取組の内容について消費生活審議会に報告し、評価を受け、次年度以降に反映をしていく。